

第2回事業部会における主なご意見について

第2回事業部会における主な意見

1. 民間提案について

- 法民間提案の運用改善での加点インセンティブには具体の検討が必要
 - ・ 加点割合の決め方
 - ・ 複数の提案があった場合の取扱い
 - ・ 提案公募の段階で事前にインセンティブ付与があることを提示
- 民間からの自発的な提案は引き続き制度として継続

2. バンドリング・広域化について

- 地方公共団体に対するインセンティブが必要
- バンドリング・広域化のメリット、効果を積極的に周知すべき。
- 施設機能の組み合わせ、事業規模等、計画づくりの参考となる情報を提供するとよい。

3. 人材供給について

- 今回調査した3件の事例だけで一般的なことを言うのはまだ難しい状況
今後のコンセッション事例にもヒアリングを重ねていく必要がある。
- 専門ノウハウの移転は官民が一定期間連携して引き継ぐ必要がある。
- 実施契約から事業開始までの間での人材調達が厳しいならば、その期間を延ばすことで改善できるのではないか。
- ノウハウを持った海外のコンセッション事業者と日本企業がより組みやすい環境を整備してはどうか。